

【支援プログラム】

福岡放課後等デイサービス

なたビレッジ

(事業所における基本情報)

① 事業所名

福岡放課後等デイサービス なたピレッジ

② 作成年月日

令和7年6月1日

③ 法人(事業所)理念

児童一人一人がありのままの自分で居れる安心と育成の場所

④ 支援方針

1. コミュニケーション療育【運動×言葉】
 2. 理学療法療育【リハビリ×施術】
 3. 芸術・アート療育【美術×工作】
-

⑤ 営業時間

- 平日：10:00～19:00
 - 休日・長期休み：9:00～18:00
-

⑥ 送迎実施の有無

送迎あり

(福岡市東区、粕屋郡新宮町、事業所から車で30分圏内)

(支援内容)

⑦ 本人支援の内容と5領域の関連性

福岡放課後等デイサービス なたビレッジでは、18 歳を超えて社会自立ができるように支援を行っています。支援は、以下の 5 つの領域を中心に行い、個別のニーズに合わせて柔軟に対応します。

1. 健康増進・生活習慣の確立

- **運動習慣の確立**: 身体を動かすことが苦手な子どもに対して、無理なく取り組める運動を提供し、健康的な身体作りをサポートします。運動が苦手な場合でも楽しんでできる活動(ゲーム感覚の運動)を取り入れ、子どもが自主的に運動を継続できるよう工夫します。
- **生活習慣病の予防**: 食事の大切さや生活リズムの重要性について教え、家庭で実践できる健康習慣を育てます。特に、食事と運動のバランスを考えた指導を行い、長期的な健康維持を目指します。

2. 社会的スキルの習得

- **社会の仕組み理解**: 地域社会で生活する上で必要な基本的な知識やマナーを学びます。例えば、公共交通機関の使い方や地域での挨拶、礼儀作法について実践を通じて身につけていきます。
- **公共の場でのマナー**: 施設や公共の場での振る舞いや、適切な行動について具体的なシチュエーションを通して理解し、実践します。

3. 対人コミュニケーションスキルの向上

- **職場や家庭での対人スキル**: 職場での挨拶や、上司や同僚との適切なやり取りの方法を学びます。仕事に必要な報告・連絡・相談のスキルや、職場での立ち振る舞いを意識して練習します。
- **社会的ルールの理解**: 社会で求められる礼儀やマナー、自己主張の方法を実際の体験を通じて理解し、コミュニケーション能力を高めます。

4. 自己コントロールと感情の調整

- **理性と欲求の自己抑制**:感情のコントロールを学び、怒りや不安を自分でうまく対処できるようにします。特に衝動的な行動を抑える方法や、冷静に自分の感情を整理する方法をトレーニングします。
- **精神的な安定**:ストレス管理やリラックス法(深呼吸や瞑想など)を指導し、感情的な安定を図ります。精神的に安定した状態で社会活動を行えるようサポートします。

5. 余暇活動とストレス解消

- **集団での遊び方**:他の子どもたちと一緒に過ごす時間を通して、協調性やコミュニケーション能力を育みます。また、グループ活動を通じて、ストレス発散やリフレッシュができるようにします。
- **余暇活動の重要性**:自由時間に何をして過ごすかを考え、自己表現を促すためにアート活動やクラフト作成なども取り入れています。これにより、リフレッシュできる方法を見つけ、自己肯定感を高めることができます。

個別支援計画に基づき、それぞれの子どもが得意なことや苦手なことを明確にし、支援内容を柔軟に変更しながら進めます。支援の進捗や成果を定期的に評価し、子どもが成長するための具体的な方法を導き出しています。

⑧ 家族支援(きょうだいへの支援も含む)

福岡放課後等デイサービス なたビレッジでは、保護者との密な連携を重視し、支援を行っています。以下の内容でサポートを行っています。

- **保護者面談**:定期的に保護者との面談を行い、子どもの支援内容や成長を共有します。これにより、家庭での支援方法のアドバイスを提供し、一貫した支援を実現します。
 - **進路相談**:子どもが将来どのような進路を選ぶべきか、また社会生活においてどのような支援が必要かについて、保護者と共に考え、進路決定のサポートをします。
 - **家庭内支援相談**:家庭内での支援方法や問題解決に向けた相談を行います。日常生活の中で発生する課題に対しても、具体的なアドバイスやサポートを行います。
 - **きょうだい支援**:きょうだいとの関係を円滑に保つための支援を行い、兄妹間での理解を深め、家庭内の調和を図ります。
-

⑨ 移行支援の内容

社会自立に向けて、以下の移行支援を行い、子どもが社会に適応できる力を育てます。

- **就労準備に向けた取り組み**: 就労に向けた基本的なスキルを身につけるため、仕事のルールや職場に必要なスキルを学びます。具体的には、時間管理や責任感、自己管理の方法をトレーニングします。
 - **保護者進路相談**: 就労に向けた進路相談を行い、子どもの将来の方向性を保護者と共に考えます。家庭や地域との連携を通じて、より良い進路選択をサポートします。
 - **職場体験**: 実際の仕事を体験できる機会を提供し、職場での適応能力を高めます。職場でのマナーやコミュニケーションを実践的に学びます。
 - **実習受け入れ施設(予定)**: 実際の仕事場での実習を通じて、就業経験を積むことができます。実習内容は個別ニーズに合わせて調整されます。
 - **一般就労(障がい者雇用)の実施**: 障がい者雇用の枠を活用し、実際の職場で働く経験を提供します。これにより、社会での自立した生活を目指します。
-

⑩ 地域支援・地域連携の内容

地域との連携を強化し、地域社会との関わりを深めます。以下の活動を通じて、地域との絆を深め、子どもたちが地域で自信を持って生活できるようにします。

- **地域向け運動教室**: 地域の子どもたちと一緒に体を動かし、コミュニケーション力や協調性を高めます。また、地域の健康促進にも貢献します。
 - **理学療法士による施術体験イベント**: 理学療法士による施術体験を通じて、身体のケア方法や予防策を学びます。
 - **ワークショップ**: 地域でのものづくりやアートなどを通じて、創造力や自己表現の方法を学びます。
 - **清掃ボランティア**: 地域での清掃活動を通じて、社会貢献の大切さを学び、地域の一員としての責任感を育てます。
 - **マルシェ**: 地域のイベントに参加し、製作物を販売したり、地域住民と交流することで社会経験を積む機会を提供します。
-

⑪ 職員の質の向上に資する取組

- **研修会の実施**:職員が最新の療育技術を学び、スキルを向上させるための研修会を定期的 to開催します。
 - **支援スキルアップ資格の取得**:職員が支援スキルを高めるため、資格取得を支援します。
 - **療育検討会**:職員が集まり、各自の支援方法について意見交換し、支援の質向上を目指します。
 - **支援グループワーク**:チームでの協力を強化し、より効果的な支援方法を共に模索します。
 - **ケーススタディー**:実際の支援事例を通じて、問題解決能力を高め、支援の質を向上させます。
 - **支援デモンストレーション**:実際の支援方法を実演し、職員同士で学び合う機会を提供します。
-

⑫ 主な行事等

- 季節ごとの創作イベント
- もちつきイベント
- バレンタイン企画
- 父の日・母の日創作イベント
- 夏祭りイベント
- ハローウィーンパーティー
- クリスマスイベント